

# インド

India



## IT分野で日印中小企業間の ビジネス拡大を

STPI (Software Technology Parks of India) は、インドのソフトウェア産業推進政策の一環として、1991年に中央政府の情報技術省の傘下に設立された独立行政法人で、最高責任者は情報技術省の事務局長が兼務しています。

現在、デリーの本部をはじめ主要19都市にセンターがあり、私の所属するSTPIチェンナイは、タミルナド州全体並びに連邦直轄地であるボンディシェリ、アンダマンおよびニコバル諸島を管轄しています。

タミルナド州は、IT産業の中心である南部4州の一つで、この5年間でIT産業が急成長し、経済的にも国内

で3番目に入ります。その背景には、州全体に170の工科大学があり、毎年約5万人の技術者を輩出しているという、豊富な人材があります。また州内には約760のIT企業があります。

州都チェンナイにあるタイデルパークには、衛星通信システム、高速データ通信設備のほか、ホテルや会議室、レストラン、銀行などが完備され、現在、欧米の大企業をはじめ30社が入所しています。

今回、UNIDO東京事務所のプログラムで、6月11日から6週間にわたり日本に滞在。その間、タミルナド州

の中小企業を中心とした22の案件を、セミナーや円卓会議などを通じて紹介します。案件は、主にファイナンス、エンジニアリング、E-コマース、マルチメディアなどのソフトウェアアプリケーション分野です。

日本・インド両国のビジネスは、大企業間では進んでいますが、中小企業では今一つ。今回の来日を契機に、日印中小企業間のビジネス拡大を図りたいと考えています。

R. ラジャラクシミ

STPIチェンナイ局長

Ms. R. Rajalakshmi

Software Technology Parks of India

### ●STPI加盟企業への優遇措置

- 1 窓口の一本化で許認可手続が迅速
- 2 100%出資が可能
- 3 輸入関税が無税
- 4 材料、機械設備を国内で調達した場合無税
- 5 輸出額の50%まで国内販売も可能
- 6 2010年3月まで法人税免除を適用

from the world  
世界の国  
から

# ホンジュラス

Republic of Honduras



## 海上交易の要で、観光資源に恵まれた国

ホンジュラスは中米のほぼ中心、西はグアテマラとエルサルバドル、東はニカラグアと国境を接し、カリブ海と太平洋に面しています。特に、カリブ海側のプエルト・コルテス港は、中米で最も近代的な設備が整備されており、近隣諸国も利用する海上交易の要となっています。

人口の9割強がメスティーソ（インディオ、アフリカ系黒人、スペイン系白人等の混血）で、それぞれの文化を守りながら暮らしています。

国土の約65%が山岳地帯で、首都

テグシガルバは海拔約960mの高地に位置しています。主要輸出産品はコーヒー、エビ、ロブスター、バナナなどですが、ラ・セイバから空路20分、カリブ海に浮かぶバイア諸島は世界屈指の珊瑚礁で知られ、マリンスポーツを楽しむ観光客が、海外から多数訪れます。

また、カリブ沿岸の熱帯雨林はユネスコの自然遺産に、コパンの遺跡は貴重なマヤ文明としてユネスコの世界文化遺産に指定されています。

今回のUNIDO東京事務所のプログ

ラムでは22の案件をプロモーションしました。また、日本の商習慣やODAの仕組みについて理解を深めることもできました。

5~6週間の滞在で、公的機関や民間企業とのより良い関係の構築、両国の経済関係発展のために貴重な成果が得られました。こうした経験を所属機関はもとより、多くの人々と共有していきたいと思います。

カロリーナ・バスクア・デ・デュボン  
投資輸出促進財団 (FIDE) 投資促進官

Ms. Carolina Pascua de Dubón  
Fundación para la Inversión y Desarrollo de Exportaciones